

令和元年度 第1回島根県国民健康保険運営協議会（概要）

日 時 令和元年10月31日（木）

14:00～16:00

場 所 島根県職員会館多目的ホール

■議事（1）平成30年度島根県国民健康保険特別会計の決算について

➤ 事務局より説明

■議事（2）保険者努力支援制度について

➤ 事務局より説明

（主な意見等）

- ・医療費適正化について、予防的な視点をもって事業に取り組むべき。
- ・疾病予防については、保健師の数や首長の考えが大きく影響をする。
- ・公民館単位ぐらいの範囲で取り組んでいくことが大切。
- ・小さな拠点づくり・互助共助ということは非常に大切だが、インフラの問題が関与してくる。
- ・医療費適正化には、特定健診の重要性を訴えていく必要がある。
- ・保険者努力支援制度について、新たな指標に他制度との連携強化や外国人の方への周知が挙げられているという点は注目される。
- ・標準システムの現状は？

→県内4つの市町（安来市・大田市・益田市・津和野町）が実際にそのシステムを使っている。来年度の終わりごろに新たに3市町で導入できるように、最終的に詰めをしている。